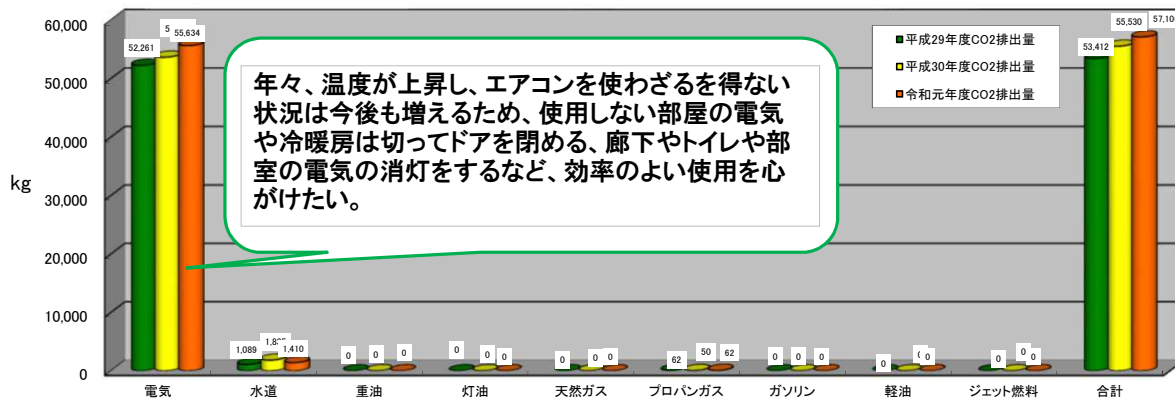


令和元年度 二酸化炭素排出量実績【青谷高等学校】『第2四半期』

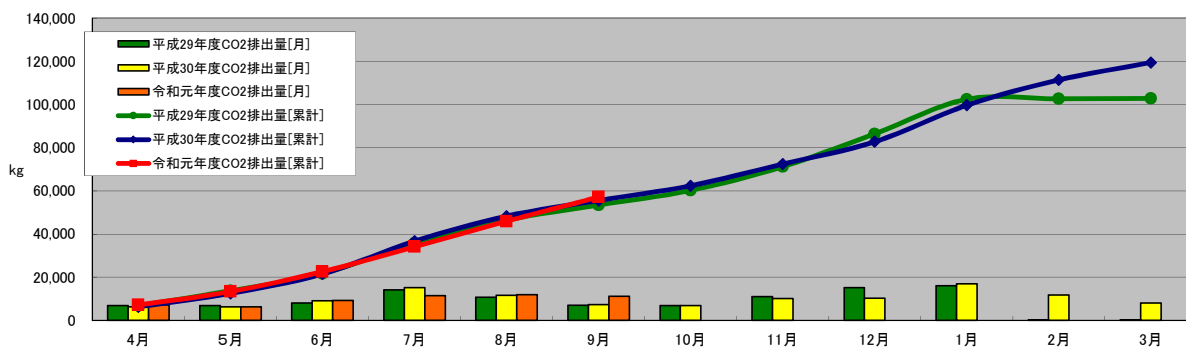
(排出量単位:Kg)

	CO2 換算係数	平成29年度第2四半期 までの実績			平成30年度第2四半期 までの実績			令和元年度第2四半期 までの実績			CO2排出量増減 [前年度比較]	CO2排出量 対前年度比
		消費量等	CO2排出量	構成比	消費量等	CO2排出量	構成比	消費量等	CO2排出量	構成比		
電気 (kwh)	0.555	94,164	52,261	97.8%	96,658	53,645	96.6%	100,241	55,634	97.4%	1,989	103.7%
水道 (m3)	0.36	3,026	1,089	2.0%	5,098	1,835	3.3%	3,917	1,410	2.5%	-425	76.8%
重油 (%)	2.71	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	---
灯油 (%)	2,489	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	---
天然ガス (m3)	1,929	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	---
プロパンガス (m3)	6	10	62	0.1%	8	50	0.1%	10	62	0.1%	12	124.0%
ガソリン (%)	2,322	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	---
軽油 (%)	2,619	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	---
ジェット燃料 (%)	2,463	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	---
合計 (kg-CO2)			53,412	100.0%		55,530	100.0%		57,106	100.0%	1,576	102.8%

項目別二酸化炭素排出量



月別二酸化炭素排出量



目標

平成30年度電気使用量に対して、同程度に維持する。

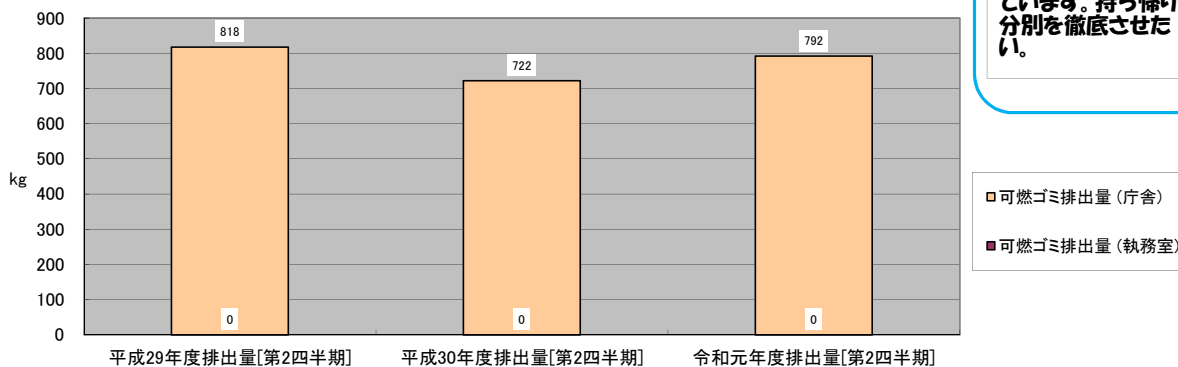
状況

昨年と同様、この時期のエアコン使用で電気が増えた。教室移動等でのエアコン切、消灯等が徹底されていないため、意識改革を促したい。

令和元年度 廃棄物の減量化【青谷高等学校】『第2四半期』

	平成29年度排出量[第2四半期]	平成30年度排出量[第2四半期]	令和元年度排出量[第2四半期]	増減(前年度比較)	対前年度比較
可燃ゴミ排出量(庁舎)	818 kg	722 kg	792 kg	70 kg	109.8%
可燃ゴミ排出量(執務室)	0 kg	0 kg	0 kg	0 kg	---

汚れているため、可燃ゴミとして燃やしてしまうごみが増えています。持ち帰りや分別を徹底させたい。



目標

平成30年度に比べて、同程度に維持する。

状況

7月の学校祭で模擬店やクラス企画などのごみが増えた。プラ容器などは汚れたまま捨てる場合があり可燃ゴミとして処理するため、結果的に増えてしまうが、分別等の徹底を引き続き行っていきたい。